

平成25年度小・中学校理科教育ステップUP!プラン事業

「小学校理科学校内研修支援事業」

実施報告

帯広市立啓西小学校

*学級数 14 *児童数 426

支援員勤務学校名	職名	氏名	専門分野
北海道帯広柏葉高等学校	教諭	永木正彦	化学
北海道帯広柏葉高等学校	教諭	氏家正規	物理

【本事業のねらい】

児童に観察・実験などの学習活動を安全に正しく行わせるために、実際に試薬を取り扱ったり指定された濃さの水溶液を作ったりする体験を通して、教員の指導力の向上を図ることを目的として実施した。

【実施内容】

12月2日 14:45～15:45、啓西小学校理科室において、21名の教員を対象に、「実験の仕方と安全な指導」について研修を行った。また、実際の体験活動や資料の説明を通して、実験器具の正しく安全な取扱い方と、準備や後片付けの指導法について学んだ。



【本事業での主な参加者の声】（アンケート記述から一部抜粋）

- ・実験器具や薬品の正しく、安全な取り扱い方法について体験を通して学ぶことができました。
- ・自分が今まで行ってきた薬品の取り扱い方は、一步間違えると「危険」と隣り合わせであったということを、今回の研修を通してあらためて感じるようになりました。
- ・危機感を抱いて実験学習に臨むことの必要性を、身をもって体験することができました。
- ・今回の研修を通して、授業に臨むに当たって事前に教材研究をしっかり行うことの大切さを改めて感じるとともに、実験を行う際の事前の準備の重要性を再認識する貴重な場となりました。

【来年度以降の実施に向けて】

今後は、「指導領域をより意識したテーマ」での研修を体験することで、更なる指導力の向上を目指していきたいと考えている。